

令和7年度 筑紫丘高校同窓会 関西支部 第42回総会・親睦の集い報告書

(WEB版)

日時:令和7年10月18日(土) 13時30分 - 16時

会場:ホテル阪急レスパシア大阪

爽やかな秋晴れの中、高13回から高77回という幅広い年代の同窓生が集結して、関西支部第42回総会・親睦の集いが開催されました。



総会では来賓の不老貴規校長から新旧入り混じる校舎の紹介や人工芝に代表される取り組みが紹介され、100周年を迎える準備が着々と進んでいることが感じられました。

今年の親睦の集いのテーマは「チッコウ・ガオカどっちも好っきやねん！」高48回が作成したオープニング映像に続いて、副支部長の乾杯の発声とともに宴が始まりました。ご来賓の同窓会長からは開催のお祝いと関西支部の発展を願う温かいお言葉を頂きました。

還暦を迎えた高36回から100周年事業に向けた特別協賛を頂きました。還暦を記念して校歌をモチーフにしたサンバを高36回自ら作成され、その演奏動画を上映、その後、金一封の贈呈式がおこなわれました。無事、記念事業に届けられたとのことです。誠にありがとうございました。

賀寿では古希(高26回)ならびに還暦(高36回)を迎えた先輩方にお祝いの記念品が贈呈されました。一方、新たに同窓会の仲間入りをした高76回、高77回の顔ぶれが紹介され、代表して高77回代表から力強い挨拶がありました。

2027年に迎える創立100周年に向けて事務局長より記念事業の概要と協力のお願い、また、理事より、同窓会を自分たちの手で続けるための同窓会費の協力のお願いがありました。幅広い世代が集まることができる機会を、これからも作れるよう、お一人お一人のご協力をよろしくお願ひいたします。



これぞ母校と熱気に包まれたのが、高48回有志による「筑高体操」です。独特の掛け声に合わせて、若干年齢を感じさせながらも、力強い体操が披露されました。心の中で体操をしていた方も多かったはずですね。続いて行われた「筑高クイズ」では、「筑高」の由来や漢文調の校歌、生徒・OBの活躍などにまつわる問題で大いに盛り上がりました。今年の二位の賞品は「財界 2025年10月号」。森田先輩含む著名人の対談を手にして盛り上がる一幕もありました。ちなみに一位の賞品は「QUOカード」でした。

今年は当番回が中心となって最初の試みの年でした。文字通り右も左もわからない中、支部役員、福岡・関東の高48回に支えられながら、関西の高48回有志で準備してきました。始めたものの高49回につなげができるのかと不安でいっぱいでしたが、先輩後輩のつながりは強いもので、高49回へと「伝統の襷(たすき)」をつなぐ事ができました。



高48回(左)から高49回へ

最後は我らが應援歌・校歌を應援團長(高44回)のリードのもと全員で齊唱。関西実行委員長による思いのこもった中締めにより、再開を近い合いながら閉会となりました。

たくさんのご来場誠にありがとうございました

(高48回関西実行委員)



次回開催案内(予定)

日時: 令和8年10月24日(土)

場所: 梅田スカイビル 36階イースト

皆様のご参加をお待ちしております。